

貸借対照表
2026年3月31日現在

(単位:円)

科目	2025年度 2026年3月期	2024年度 2025年3月期	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
預金	20,432,913	14,669,219	5,763,694
定期預金	0	0	0
流動資産合計	20,432,913	14,669,219	5,763,694
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	20,432,913	14,669,219	5,763,694
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	144,649	505,810	▲ 361,161
流動負債合計	144,649	505,810	▲ 361,161
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	144,649	505,810	▲ 361,161
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0		0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
2. 一般正味財産	20,288,264	14,163,409	6,124,855
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
正味財産合計	20,288,264	14,163,409	6,124,855
負債及び正味財産合計	20,432,913	14,669,219	5,763,694

正味財産増減計算書

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

(単位:円)

	科目	2025年度 2026年3月期	2024年度 2025年3月期	増減
1	I. 一般正味財産増減の部			
2	1. 経常増減の部			
3	経常収益			
4	受取寄付金	10,000,000	15,000,000	▲ 5,000,000
5	雑収益			
6	預金利息	25,858	4,124	21,734
7	経常収益計	10,025,858	15,004,124	▲ 4,978,266
8	経常費用			
9	事業費			
10	通信運搬費	34,970		34,970
11	支払手数料	33,660		33,660
12	諸会費	336,600	61,600	275,000
13	広告宣伝費	86,405		86,405
14	支払奨学金	2,400,000		2,400,000
15	旅費交通費	50,780		50,780
16	雑費	5,257		5,257
17	奨学生等支援事業費	50,633		50,633
18	管理費			
19	渉外費	0	6,500	▲ 6,500
20	通信運搬費	0	1,430	▲ 1,430
21	印刷製本費	2,640	10,560	▲ 7,920
22	委託費	424,600	424,600	0
23	租税公課	101,390	25,000	76,390
24	支払手数料	130,900	16,775	114,125
25	広告宣伝費	204,050	294,250	▲ 90,200
26	雑費	64,227		64,227
27	経常費用計	3,926,112	840,715	3,085,397
28	当期経常増減額	6,099,746	14,163,409	▲ 8,063,663
29	2. 経常外増減の部			
30	経常外収益			
31	経常外収益計	0	0	0
32	経常外費用			
33	経常外費用計	0	0	0
34	当期経常外増減額	0	0	0
35	当期一般正味財産増減額	6,099,746	14,163,409	▲ 8,063,663
36	一般正味財産期首残高	14,163,409	0	14,163,409
37	一般正味財産期末残高	20,263,155	14,163,409	6,099,746
38	II. 指定正味財産増減の部			
39	当期指定正味財産増減額	0	0	0
40	指定正味財産期首残高	0	0	0
41	指定正味財産期末残高	0	0	0
42	III. 正味財産期末残高	20,263,155	14,163,409	6,099,746

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象または状況はありません。

2. 重要な会計方針

有価証券の評価基準及び評価方法

該当ありません。

棚卸資産の評価基準及び評価方法

該当ありません。

固定資産の減価償却の方法

該当ありません。

引当金の計上基準

該当ありません。

消費税等の会計処理

税込方式によっております。

3. 特定資産の増減額及びその残高

該当ありません。

4. 担保に供している資産

該当ありません。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当ありません。

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当ありません。

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

該当ありません。

2. 引当金の明細

該当ありません。

3. その他の重要な事項

該当ありません。

監 査 報 告

私は、当法人の 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの理事の職務の執行について監査を行いましたので、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行の状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、当法人の主たる事務所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2. 監査の結果

(1)事業報告等の監査結果

- ①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2)計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2026 年 5 月 12 日

一般社団法人 池田泉州奨学基金

監 事

堀 内 修 